

## 処 分 基 準

平成30年1月4日作成

法 令 名：銃砲刀剣類所持等取締法
根 拠 条 項：第9条の11第2項
処 分 の 概 要：練習用備付け銃に係る打刻命令
原権者（委任先）：東京都公安委員会
法 令 の 定 め： ○ 銃砲刀剣類所持等取締法 第9条の6第3項（番号又は記号の打刻） 第9条の11第2項 ○ 銃砲刀剣類所持等取締法施行規則 第18条（打刻命令）
処 分 基 準： 銃番号が打刻されていない場合、銃番号が3桁以下である場合、既に同一の銃番号の猟銃等がある場合等は、打刻を命ずる。
問 合 せ 先：生活安全部生活環境課銃砲刀剣類対策係 電話 03-3581-4321（内線 34151）
備 考：